

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第2区分

【発行日】令和2年6月11日(2020.6.11)

【公表番号】特表2019-515033(P2019-515033A)

【公表日】令和1年6月6日(2019.6.6)

【年通号数】 公開・登録公報2019-021

【出願番号】特願2019-507069(P2019-507069)

【國際特許分類】

A 6 1 K 31/662 (2006.01)

A 6 1 P 25/00 (2006.01)

A 6 1 P 5/38 (2006.01)

A 6 1 P 43/00 (2006.01)

【 F I 】

A 6 1 K 31/662

A 6 1 P 25/00

A 6 1 P 5/38

A 6 1 P 43/00 1 2 1

【手續補正書】

【提出日】令和2年4月24日(2020.4.24)

【手續補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

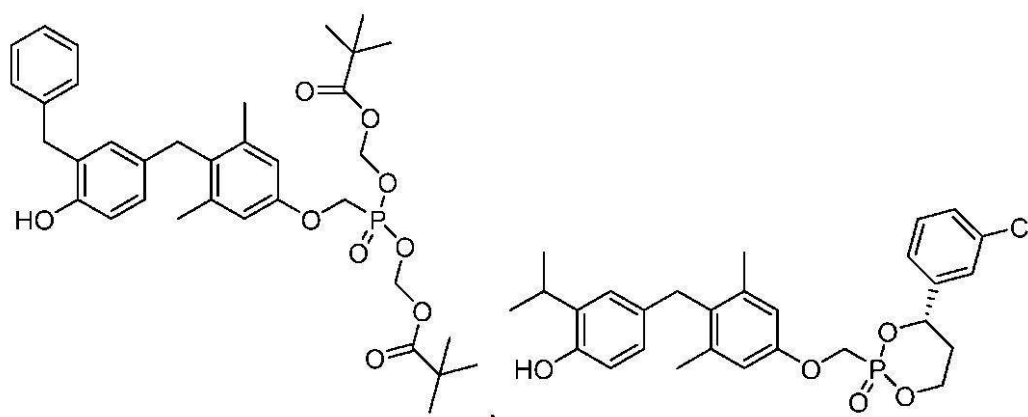
【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

X連鎖副腎白質ジストロフィーを処置するための医薬組成物であって、構造

【化 1】

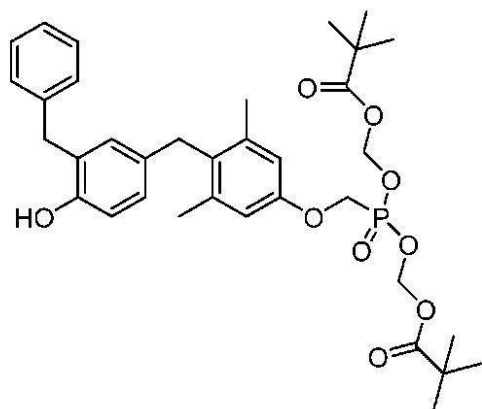


を有する化合物、又はその塩、エステル、若しくはプロドラッグを含む医薬組成物。

【請求項 2】

前記化合物が、

【化 2】

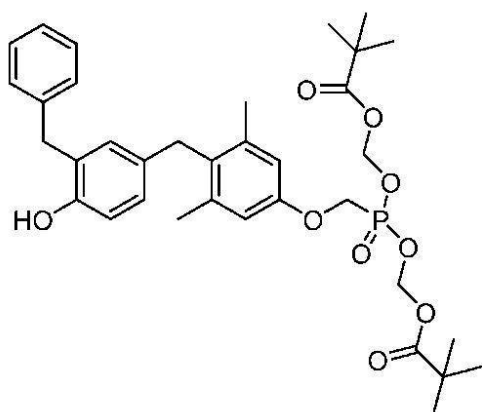


、又はその塩、エステル、若しくはプロドラッグである、請求項1に記載の医薬組成物。

【請求項 3】

前記化合物が、

【化 3】

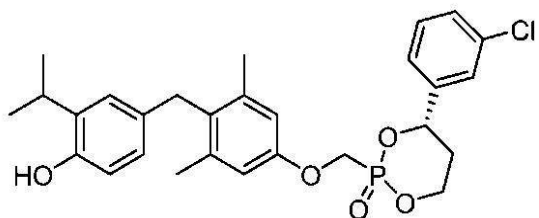


である、請求項2に記載の医薬組成物。

【請求項 4】

前記化合物が、

【化 4】

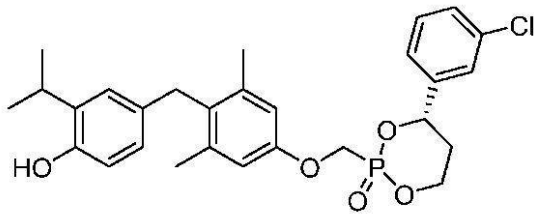


、又はその塩、エステル、若しくはプロドラッグである、請求項1に記載の医薬組成物。

【請求項 5】

前記化合物が、

【化 5】



である、請求項4に記載の医薬組成物。

【請求項 6】

前記化合物が、5mg/日、10mg/日、1日おきに10mg、又は1日おきに15mgの用量で投与される、請求項1～5のいずれか一項に記載の医薬組成物。

【請求項 7】

前記化合物が、毎日、1日おきに又は間欠的に3か月間投与され、続いて1か月の期間、前記化合物が投与されない、請求項1～6のいずれか一項に記載の医薬組成物。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 1 9 3

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 1 9 3】

均等物

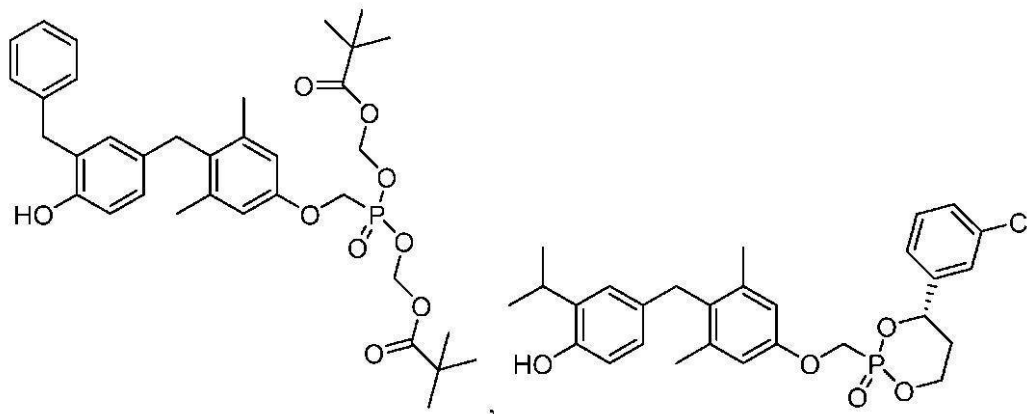
主題発明の特定の実施形態が論じられる限りは、上述の明細書は、例証的なものであり限定的なものではない。本明細書及び以下の特許請求の範囲を概観する際に、本発明の多くの変形が当業者には明白となるであろう。本発明の全範囲は、均等物及び本明細書の全範囲と共に、そのような変形と共に、特許請求の範囲を参照して決定されるべきである。

(付 記)

(付 記 1)

X連鎖副腎白質ジストロフィーを処置する方法であって、構造

【化 2 0】

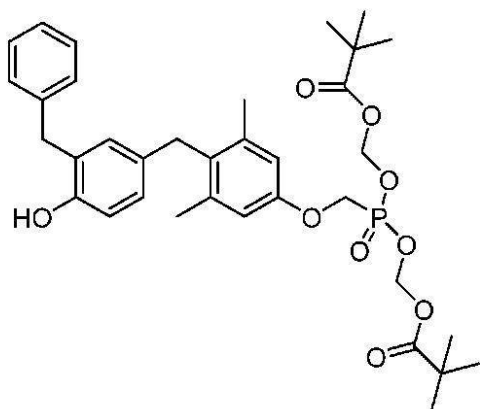


を有する化合物、又はその塩、エステル、若しくはプロドラッグを、対象に投与することを含む方法。

(付 記 2)

前記化合物が、

【化 2 1】

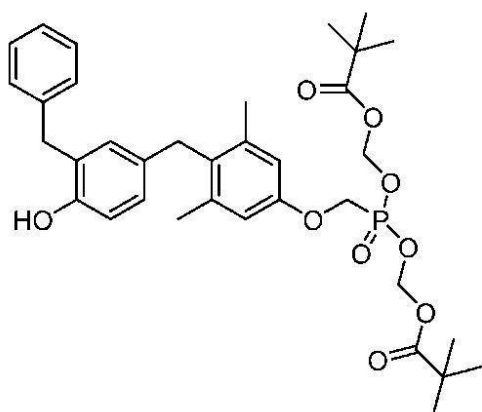


、又はその塩、エステル、若しくはプロドラッグである、請求項1に記載の方法。

(付記 3)

前記化合物が、

【化 2 2】

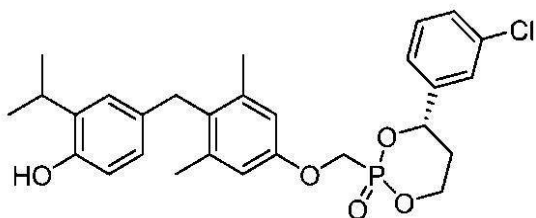


である、請求項2に記載の方法。

(付記 4)

前記化合物が、

【化 2 3】

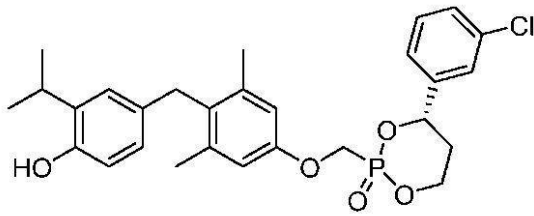


、又はその塩、エステル、若しくはプロドラッグである、請求項1に記載の方法。

(付記 5)

前記化合物が、

【化 2 4】



である、請求項4に記載の方法。

(付記6)

前記化合物が、5mg/日、10mg/日、1日おきに10mg、又は1日おきに15mgの用量で投与される、請求項1～5のいずれか一項に記載の方法。

(付記7)

前記化合物が、毎日、1日おきに又は間欠的に3か月間投与され、続いて1か月の期間、前記化合物が投与されない、請求項1～6のいずれか一項に記載の方法。